

2022年度 ALCC東京学院 学校評価概要

1. 目的

学生が質の高い実践的な職業教育を教授できるよう、学校運営の改善と発展を目指すため学校評価（自己評価・学校関係者評価）を実施する。

実践的な職業教育を目的とした、自らの教育活動その他の学校運営について、社会のニーズを踏まえた目指すべき目標を設定し、その達成の適切さ等について評価する。評価結果に基づき、学校として組織的・継続的な改善を図る。

（1）自己評価

学校運営について、学校の教職員が、学校の理念・目標に照らして自らの教育活動について評価を行う。

（2）学校関係者評価

卒業生・企業・業界団体等の学校関係者等を選任し、自己評価の結果について評価を行い、改善に向け専門的な助言を行う。

2. 組織

（1）自己評価委員会

委員長：趙 鉄松 事務局長
委員：福田晃治 学校長
赤松 蘭 教務主任
藤原 みゆう 講師
新里 未沙子 講師
JIN SHUNNU 講師

（2）学校関係者評価委員会

委員：令和4年度現在なし

委員任期を令和4年4月1日～令和5年3月31日とする。

3. 評価要領

（1）自己評価

学校運営について、各部署において作成された業務監査報告書に基づき、自己評価書を作成する。

ア. スケジュール

5月 1日～15日 各部署事前監査、報告書（自己評価書）作成
5月 16日～25日 業務監査期間
5月末 業務監査事前報告書法人本部へ提出
6月 1日～6月15日 自己評価報告書作成

イ. 評価項目

（ア）教育理念・目標・人材育成像

- ①理念・目的・育成人材像は定められているか
- ②語学学校としての育成人材像は、関連する教育機関等の人材ニーズに適合しているか
- ③理念等の達成に向け特色ある教育活動に取り組んでいるか
- ④国際社会のニーズ等を踏まえた将来構想を抱いているか

（イ）学校運営

- ①目的等に沿った運営方針が策定されているか
- ②学則・細則・内規等は整備されているか
- ③人事・給与に関する制度を整備しているか
- ④意思決定システムを整備しているか
- ⑤情報システム化等による業務の効率化が図られているか

ウ) 教育活動

- ①理念等に沿った教育課程の編成方針、実施方針を定めているか
- ②学科(クラス)毎の修業年限に応じた教育到達レベルを明確にしているか
- ③教育目的・目標に沿った教育課程を編成しているか
- ④教育課程について、外部の意見を反映しているか
- ⑤授業評価を実施しているか
- ⑥成績評価・修了認定基準を明確化し、適切に運用しているか
- ⑦目標とする資格は、教育課程上で、明確に位置づけているか
- ⑧資格取得の指導体制はあるか
- ⑨資格・要件を備えた教員を確保しているか
- ⑩教員の資質向上への取組みを行っているか
- ⑪教員の組織体制を整備しているか

(エ) 教育成果

- ①進学率の向上が図られているか
- ②資格取得率の向上が図られているか
- ③退学率の低減が図られているか
- ④卒業生の社会的評価を把握しているか
- ⑤卒業生への支援体制を整備しているか

(オ) 学生支援

- ①進学・就職に関する支援体制は整備されているか
- ②学生相談に関する体制は整備されているか
- ③学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか
- ④学生の健康管理を担う組織体制はあるか
- ⑤課外活動・資格外活動に対する支援体制は整備されているか
- ⑥保護者(身元保証人)と適切に連携しているか

(カ) 教育環境

- ①施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか
- ②学内外の施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか
- ③防災に対する体制は整備されているか

(キ) 学生の募集と受け入れ

- ①学生募集を適切かつ効果的に行っているか
- ②入学選考基準を明確化し、適切に運用しているか
- ③入学選考に関する実績を把握し、授業改善等に活用しているか
- ④経費内容に対応し、学納金を算定しているか
- ⑤入学辞退者に対し、授業料等について、適正な取扱を行っているか

(ク) 財務

- ①中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか
- ②学校及び法人運営に係る主要な財務数値に関する財務分析を行っているか
- ③教育目標との整合性を図り、単年度予算、中期計画を策定しているか
- ④予算及び計画に基づき、適正に執行管理を行っているか
- ⑥財務公開体制を整備し、適切に運用しているか

(ケ) 法令等の遵守

- ①法令、日本語学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか
- ②個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか
- ③自己評価の実施と問題点の改善に努めているか
- ④自己評価結果を公開しているか

(コ) 社会貢献・地域貢献

- ①学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか
- ②学生のボランティア活動を奨励、支援しているか

(サ) 国際交流

- ①留学生の受入れ・派遣について戦略を持って国際交流を行っているか
- ②受入れ・派遣、在席管理等において適切な手続き等がとられているか
- ③学習支援について、適切な体制が整備されているか

(2) 学校関係者評価

自己評価書を学校関係者評価委員に配布し確認を依頼する。学校関係者評価委員会を開催し、自己評価結果について評価し、評価書を作成する。

会議の進行及び必要な事務は学校が行うが、学校関係者評価委員の中から主査を選任し、自己評価結果に対する公正な評価に努める。

ア. スケジュール

開催日未定 学校関係者評価委員会

イ. 評価項目

評価項目（評価の観点）は次による。

- ・自己評価の内容が適切かどうか
- ・自己評価の結果を踏まえた今後の改善方策が適切かどうか
- ・学校の重点項目や具体的方策が適切かどうか
- ・学校運営の改善に向けた実際の取り組みが適切かどうか

ウ. 評価公表

学校関係者評価委員会がまとめた学校関係者評価書を、学校ホームページなど適切な方法で外部に公開する。

令和5年 6月20日作成